

NOMA経営・人材開発フォーラム2016

人口減少社会に挑戦！
未来をつくる経営の力

～競争を勝ち抜き イノベーションを生み出す～



基調講演

グローバル競争を勝ち抜く現場力

遠藤 功 氏

株式会社ローランド・ベルガー 会長



特別講演

ロボットスーツHALが創る未来

山海 嘉之 氏

Prof. Sankai, University of
Tsukuba / CYBERDYNE, Inc.

筑波大学大学院教授 サイバニクス研究センター センター長
内閣府IMPACTプログラム プログラムマネージャー CYBERDYNE株式会社 代表取締役社長/CEO

シンポジウム

多様性推進と働き方改革で未来をひらく

馬越 恵美子 氏 / 野村證券(株) / SCSK(株)

桜美林大学教授

日時 平成28年12月8日(木) 10:00～16:50

会場 コクヨホール (東京都港区港南1丁目8番35号/JR品川駅前)

対象 ○企業・団体の人事部門、人材育成部門および経営企画部門の方々
○事業部門・技術部門等における管理者・リーダーの方々

開催にあたって

人口減少社会の到来は、国内市場の縮小を加速させ、企業経営に大きな変革を迫ろうとしています。製造業・非製造業を問わず、グローバル市場での競争力を高めることが勝ち残りの要件となります。製造・開発・マーケティングなど、経営のあらゆる分野でイノベーションを起こし、付加価値を生み出すことが求められますが、その成否の鍵を握るのは「人材」であります。

一方、人口減少社会はその「人材」の不足をますます深刻なものにしております。いま、国をあげてダイバーシティ(多様性)推進の取組みがひろがっておりますが、単に人員を増やせばよいというものではないでしょう。同時に生産性を高め、企業の競争力を高めることが重要であり、従来の働き方や人材マネジメントの転換が必要です。また、最近はAIやロボットによる生産性革命にも大きな期待が集まっています。

本フォーラムではこれらの背景をふまえ、未来の経営に向けた成長戦略・競争戦略と、それを実現するための組織・人材マネジメントや技術イノベーションについて、研究成果や実践事例を通して明らかにしてまいります。

NOMA経営・人材開発フォーラム企画委員長 (TDK株式会社 常勤監査役) **米山 淳二**

PROGRAM

開会あいさつ

10:00 ~ 10:10

一般社団法人日本経営協会 理事長

平井 充則

NOMA経営・人材開発フォーラム企画委員長 (TDK株式会社 常勤監査役)

米山 淳二

基調講演

10:10 ~ 11:50

※質疑応答含む

グローバル競争を勝ち抜く現場力 ~「非凡な現場」をつくるには~



講師

株式会社ローランド・ベルガー
会長

遠藤 功氏

今、日本では二極化が起きています。新たな成長を自らの手でつくろうとしている企業と、過去の経済成長に依存したままの企業です。熾烈なグローバル競争を勝ち抜くためには、自分達で成長をつくりだしていける企業しか生き残っていきません。

その鍵となるのが、「現場力」です。現場力こそ日本の競争力であることを事例を交え、改めて経営全体の枠組みの中で「現場力」をとらえ、「平凡な現場」から「非凡な現場」へと転換を図っていくことが不可欠です。「非凡な現場」をつくるための考え方、実践すべきことを事例を交え、解説します。

PROFILE

早稲田大学商学部卒業。米国ボストンカレッジ経営学修士 (MBA)。三菱電機株式会社、米系戦略コンサルティング会社を経て、現職。欧州系最大の戦略コンサルティング・ファームであるローランド・ベルガーの日本法人会長として、経営コンサルティングに従事。戦略策定のみならず実行支援を伴った「結果の出る」コンサルティングとして高い評価を得ている。

株式会社良品計画社外取締役。ヤマハ発動機株式会社社外監査役。損保ジャパン日本興亜ホールディングス株式会社社外取締役。日新製鋼株式会社社外取締役。

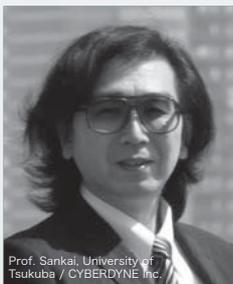
『現場力を鍛える』『見える化』(以上、東洋経済新報社)、『新幹線お掃除の天使たち』(あさ出版) など、ベストセラー著書多数。

特別講演

12:50 ~ 14:20

※質疑応答含む

ロボットスーツHALが創る未来 ~未来開拓型企业CYBERDYNEの挑戦~



講師

- 筑波大学大学院教授/サイバニクス研究センター センター長
- 内閣府ImPACTプログラムプログラムマネージャー
- CYBERDYNE株式会社代表取締役社長/CEO

山海 嘉之氏

人や社会を想う心があれば、未来を見据えて人や社会のために何をなすべきかを自ら発想し、行動できる・・・それがCYBERDYNEという会社です。

世界初のロボット治療機器である「医療用HAL」を生み出したCYBERDYNEは、HALに人工知能(AI)を適用するための開発や、ビッグデータを活用したデータセンター事業に乗り出します。2015年12月にはイノベーション推進拠点としての「サイバニクシティ」構想も発表。ロボットが人と協働しながらロボットをつくる生産技術の新領域開拓にも取り組みます。

新産業の創出に向けて挑戦を続けるCYBERDYNE。その将来構想と取り組み状況について紹介します。また、自分自身の歩み、仕事の流儀についてもお話しします。

PROFILE

岡山生まれ。小学3年生の時にアイザック・アシモフの短編集『われはロボット』を読んだことと、石ノ森章太郎原作の『サイボーグ009』のアニメを見たことで、ロボット、サイボーグを研究している博士に興味を抱く。

1987年筑波大学大学院修了。工学博士。日本学術振興会特別研究員、筑波大学助手、講師、助教授、米国Baylor医科大学客員教授を経て、現職。CYBERDYNE株式会社を2004年に創業。2014年マザーズ上場。

2005年「World Technology Award大賞」、2009年「全国発明表彰 “サイボーグ型ロボット技術の発明” 21世紀発明賞」、2014年「2014 Edison Awards 金賞」「IPO of the Year (トムソンロイター)」、2015年「Innovative Equity Deal of the Year (トムソンロイター)」「経済産業大臣賞」「経営者賞」他多数

シンポジウム 14:35 ~16:45

多様性推進と働き方改革で未来をひらく

多様性推進と働き方改革によって、私たちの仕事や組織はどのように変わるのでしょうか。

野村證券(株)では、「多様性を受容し、強みを活かす」という活動により、女性登用、外国人との協働、障がい者への理解と支援、LGBT対応をすすめています。SCSK(株)では、長時間労働が多いというIT業界の常識を変える「働き方改革」により、残業削減・有給取得率アップに成功。生産性向上、社員満足度向上を実現しました。

このシンポジウムでは、先進企業の事例とディスカッションを通して、働く個人と組織の未来を展望し、今後の取り組みのヒントを探ります。



コーディネーター

桜美林大学教授
(株式会社日立物流 取締役)
(アクサ生命保険株式会社 取締役)

馬越 恵美子氏

PROFILE

上智大学卒業。慶應義塾大学大学院修了。経済学修士。博士(学術)。同時通訳(英仏日)、東京純心女子大学教授、NHKラジオ講師を経て、現職。異文化経営学会 会長。「異文化経営論の展開」「NHKビジネス英会話土曜サロンベストセレクション」「ダイバーシティ・マネジメントと異文化経営」など著書多数。講演や執筆のほか、英語落語やジャズボーカルにも挑戦中。ホームページ<http://www.emagoshi.com/>

事例発表①

野村のダイバーシティ&インクルージョン~新しい価値の創造に向けて

野村證券株式会社 グループ・ダイバーシティ&インクルージョン推進室長 園部 晶子氏



事例発表②

働き方改革「スマートワーク・チャレンジ」の取り組み

SCSK株式会社 人事グループ人事厚生部長 新開 和磨氏



パネルディスカッションおよび質疑応答

閉会 16:50

企画委員会委員 (順不同・敬称略)

企画委員長

米山 淳二 TDK株式会社 常勤監査役

企画委員

杉中 宏樹 アサヒビール株式会社 人事部長

吉宮 由真 味の素株式会社 執行役員 人事部長

馬越 恵美子 桜美林大学 経済経営学系教授

真辺 文宏 鹿島建設株式会社 総務・人事本部 人事部長

松崎 毅 キョコマン株式会社 執行役員 人事部長

白岩 徹 KDDI株式会社 コーポレート統括本部 総務・人事本部 副本部長

口村 圭 コクヨ株式会社 経営管理本部人事総務部 統括部長

神田 秀樹 サントリーホールディングス株式会社 執行役員 人事部長

小向井 秀治 株式会社JR東日本パーソナルサービス 常務取締役 総合研修センター事業本部長

八子 誠 住友化学株式会社 人事部 担当部長

國分 裕之 全日本空輸株式会社 取締役執行役員ビジネスサポート推進部担当 人財戦略室長兼ANA人財大学長

忠津 剛光 株式会社大丸松坂屋百貨店 執行役員 業務本部 人事部長

吉見 彰夫 株式会社竹中工務店 東京本店 人事部長

長谷部 圭一 東京ガス株式会社 人事部長

牛尾 文昭 株式会社東芝 代表執行役専務

柳井 克之 東レ株式会社 人事部長 兼 人事開拓室長 兼 国際勤労部長

中村 吉隆 日本生命保険相互会社 人事企画部 部長

嶋吉 耕史 日本たばこ産業株式会社 執行役員 人事担当

栗崎 修 野村證券株式会社 執行役員 人材開発担当

滝田 久人 株式会社ブリヂストン 人事・労務本部長

柳井 秀朗 三菱重工業株式会社 執行役員 人事労政部長

箭内 吉之 一般社団法人日本経営協会 常務理事 東京本部長

参加要領

所定の参加申込書に必要事項をご記入の上、郵送又はFAXにて下記へお申込み下さい。折り返し、参加券と振込口座名を記載した請求書をご派遣責任者宛にお送りします。

参加料は開催の3営業日前までに必ずお振込み下さい(経理処理の都合等で遅れる場合にはご一報下さい)。

振込手数料は貴社(団体)にてご負担下さい。

参加料

①ご参加者が1～4名の場合

本会会員	1名あたり 16,200円(うち消費税1,200円)
一般	1名あたり 21,600円(うち消費税1,600円)

②ご参加者が5名以上(～10名)の場合

本会会員	1社あたり 81,000円(うち消費税6,000円)
一般	1社あたり 108,000円(うち消費税8,000円)

○参加者10名までは、参加人数に関わらず上記金額といたします。

○参加者10名を超える場合は、1名につき下記金額を加算します。

<本会会員>5,940円(うち消費税440円)

<一般>8,640円(うち消費税640円)

例:本会会員が13名参加→81,000円+5,940円×3名=98,820円

会場情報 コクヨホール

東京都港区港南1丁目8番35号 JR品川駅前
JR品川駅港南口(東口)を出て徒歩5分



お問合せ・お申込先

一般社団法人 日本経営協会
NOMA経営・人材開発フォーラム事務局
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8
TEL:(03) 3403-1716(直) FAX:(03) 3403-8417
URL: http://www.noma.or.jp

- 電話による予約も承ります(その場合は後日必ず申込書をご送付ください)。
- 参加料は原則返金致しかねますので、参加者のご都合が悪くなった場合は、代理の方がご出席下さい。また、貴社(団体)のご都合にてご欠席の場合は、必ず開催3営業日前までにご連絡下さい。ご連絡のない場合は参加料をいただきますのでご承知おき下さい。
- 領収書は「振込金受領書」をもって代えさせていただきます。ご了承下さい。
- 参加者が定員を超えた場合、内容の変更がある場合には別途ご案内させていただきます。
- 天災などでやむなく中止・延期をさせていただく場合があります。中止・延期の場合は速やかにご連絡の上、全額返金させていただきます。
- 会場内での録音・録画、写真撮影はご遠慮下さい。

『NOMA経営・人材開発フォーラム2016』参加申込書

FAX 03-3403-8417

平成28年 月 日 申込区分: 会員 一般

※11名以上でご参加の場合はコピーしてお使いください

(フリガナ)		(フリガナ)	
会社名(団体名) ※必須		派遣責任者 氏名	
所在地 ※必須	(〒)	所属 役職	
	TEL () FAX ()		

	参加者氏名(上部にフリガナ)	所属・役職
1		
2		
3		
4		
5		

	参加者氏名(上部にフリガナ)	所属・役職
6		
7		
8		
9		
10		

※参加申込書にご記入いただいた情報は、下記の目的に使用させていただきます。

①参加券等の発送などの事務処理 ②セミナー・イベントなどの本会事業のご案内 なお、②がご不要の場合は□にチェックをしてください。 □不要